

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

地方銀行 42 行による「グリーン電力証書」の共同購入について

～「地銀住宅ローン共同研究会」企画第3弾～

京都銀行（頭取 柏原 康夫）は、「地銀住宅ローン共同研究会」に参加する地方銀行 41 行¹とともに、自然エネルギーの発電をもとに発行される「グリーン電力証書」を共同購入し、地球温暖化防止に取り組みます。この取り組みは、地銀住宅ローン共同研究会の企画として第3弾となるものです。

1 青森銀行、秋田銀行、阿波銀行、池田銀行、伊予銀行、岩手銀行、大分銀行、鹿児島銀行、関東つくば銀行、紀陽銀行、群馬銀行、山陰合同銀行、滋賀銀行、四国銀行、静岡銀行、七十七銀行、清水銀行、荘内銀行、十八銀行、常陽銀行、泉州銀行、但馬銀行、第四銀行、千葉銀行、千葉興業銀行、中国銀行、東京都民銀行、東邦銀行、東北銀行、鳥取銀行、南都銀行、西日本シティ銀行、八十二銀行、百十四銀行、広島銀行、北都銀行、宮崎銀行、武蔵野銀行、山形銀行、山梨中央銀行、横浜銀行（銀行名は五十音順）

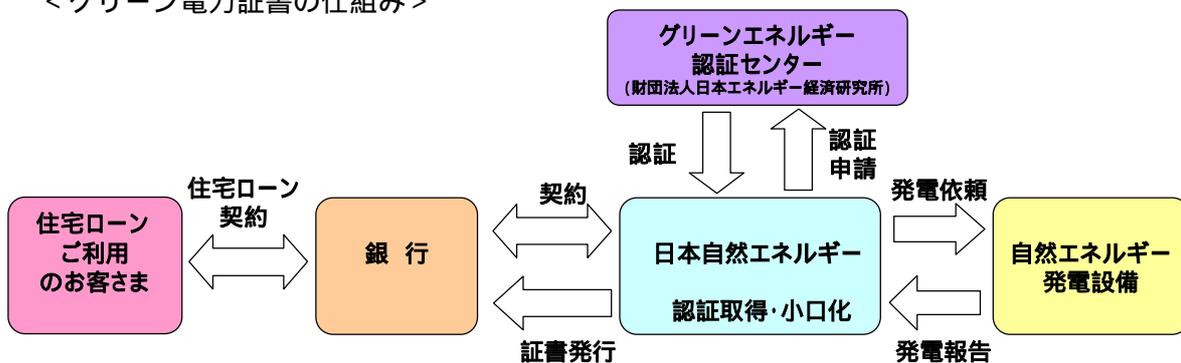
具体的には、参加する 42 行が住宅ローンの取り扱い件数等をもとに資金を出し合い、合計 385 万 kWh 分の「グリーン電力証書」を購入します。これは、1,000 世帯あたりが消費する電力の約 1 年分、二酸化炭素削減効果としては約 2,137 t²に相当します。

2 環境省令第3号に定めるデフォルト値（0.555kg-CO2/kWh）で試算

「グリーン電力」は、太陽光、風力、バイオマスなど、化石燃料を使わない自然エネルギーにより発電された電力のことで、環境への負荷が小さいエネルギーとして注目されています。この取り組みにより、住宅ローンをご利用になるお客さまは、間接的に地球温暖化防止に協力することができます。

当行では、今後も引き続き環境問題を経営の重要課題として認識し、積極的に環境保全に取り組んでまいります。

<グリーン電力証書の仕組み>



以上